

行財政改革実行プラン（仮称）の策定について

1 プラン策定の背景・目的 【資料 4 16 ページ参照】

- 財政の硬直化が進み、慢性的に財政調整基金に依存する財政構造の下では、時代のニーズに応じた新たな政策展開の余地が限られる。
- 加えて、財政調整基金への過度な依存は、基金の本来目的である大規模災害への対応をも困難にする。
- こうした現状を打開し、少子高齢化や人口減少など、変化する社会環境や市民ニーズに対応しながら安定的に市民サービスを提供しつつ、新たな政策課題や大規模災害にも対応できる強固な行財政基盤を確立するため、「北名古屋市行財政改革実行プラン（仮称）」を策定する。

2 プランのポイント

- 本市の置かれる財政状況を明らかにし、その中で今後市が取り組む行財政改革の方向性を整理
- 行財政改革の方向性に沿って、市長任期の4年間で優先的に取り組む具体的な改革項目を「優先改革項目」として選定し、各優先改革項目について改革内容や工程等を取りまとめて公表することにより、市民や議会、関係者の理解を得ながら、改革を着実に前進

3 策定スケジュール（予定）

月 日	項 目	内 容
8月23日（火）	行政改革推進委員会（第1回）	プラン策定の諮問、プラン素案の審議
9月下旬	行政改革推進委員会（第2回）	プラン案の審議
10月4日（火）～ 11月4日（金）	パブリック・コメント	プラン案に対する市民意見の聴取
10月28日（金）、 10月29日（土）	市民説明会	プラン案に関する市民への説明と市民意見の聴取
12月上旬	行政改革推進委員会（第3回）	プラン策定の答申 →答申を踏まえ、市としてプランを策定